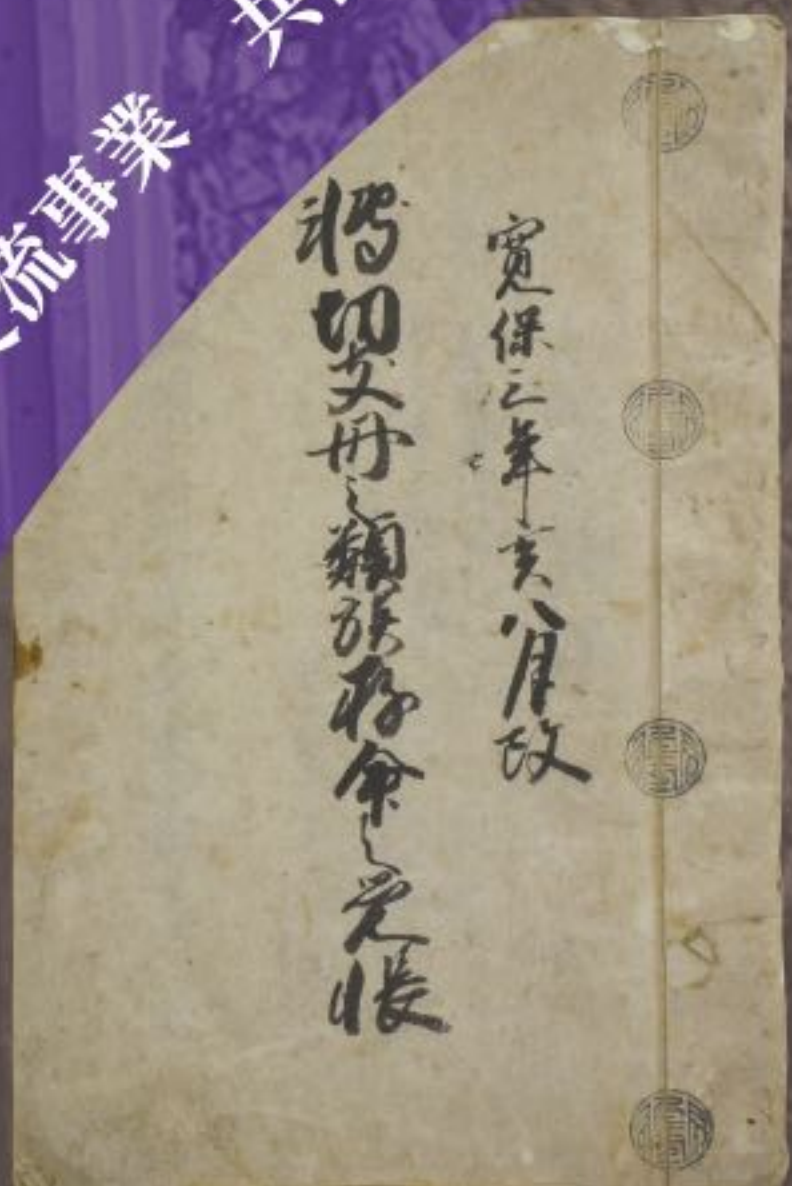


秘められた祈りの証し

十字架陽刻碑（中山道みたけ館蔵）



転切支丹類族存命覚帳（可児郷土歴史館蔵）



子安観音像（おかめ庵／美濃加茂市三和町）



聖母マリア像（中山道みたけ館蔵）

美濃の CHRISTIANS IN キリシタン MINO REGION

2025

7.12_土→8.24_日

〔時間〕 9:00～17:00 〔観覧料〕 無料

〔休館日〕 月曜日（祝日の場合は直後の平日休館）
（会期中の休館日：7/14（月）、22（火）、28（月）、8/4（月）、12（火）、18（月））

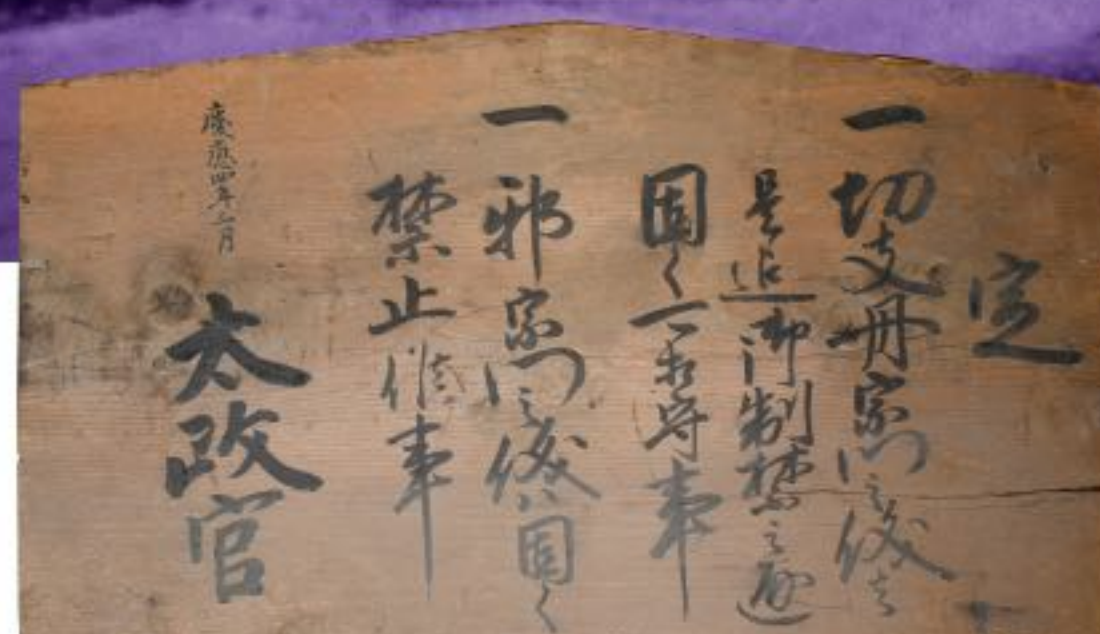
〔会場〕 みのかも文化の森／美濃加茂市民ミュージアム 企画展示室

〔主催〕 早稲田大学文化推進部文化企画課、美濃加茂市

みのかも文化の森
美濃加茂市民ミュージアム
MINOKAMO CITY MUSEUM

美濃の CHRISTIANS IN キリシタン MINO REGION

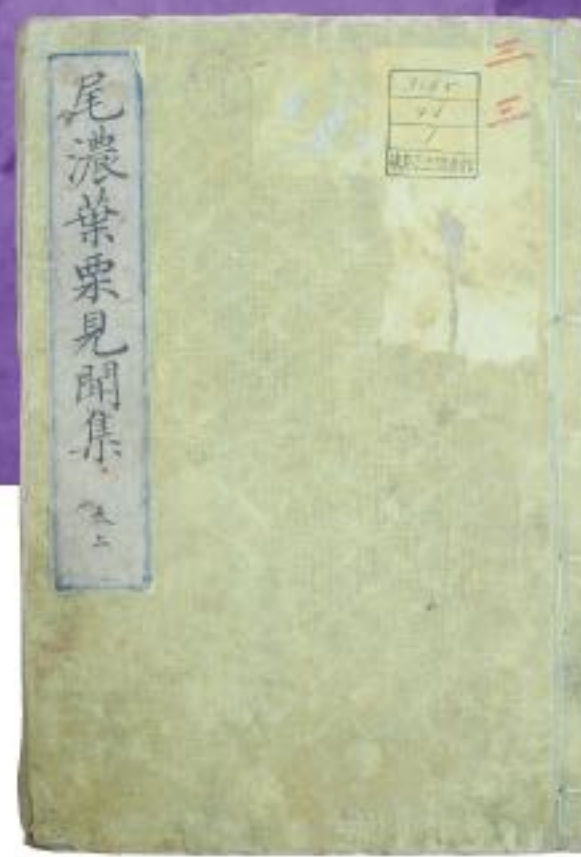
秘められた祈りの証し



切支丹制札
(個人蔵)



マリア像
(臨川寺/加茂郡川辺町)



『尾濃葉栗見聞集 天上』
(岐阜県図書館 蔵)



「濃州加茂郡為岡村宗門御改帳」
(美濃加茂市民ミュージアム 蔵)



十字架碑
(中山道みたけ館 蔵)

日本のキリスト教は、宣教師フランシスコ・ザビエルによって信仰の種が蒔かれたことを端緒とします。美濃地方においては織田信長やその子・信忠など為政者の庇護下に広くさかえ、その当時、各地に多くの信者—キリシタン—が生まれました。間もなく突入した禁教の時代からは、全国的に徹底的な監視・摘発が行われるようになり、特に寛文年間(1661-1673)の「濃尾崩れ」と呼ばれる大検挙は一帯の地域を大きく揺るがすものでした。しかし、こうした状況下でも可児・加茂地域をはじめとした美濃にも少なからず信者が存在し、確かな祈りの灯を守り伝えていたことは、今も各地に伝わるさまざまな資料や伝承によって知ることができます。

元治2(1865)年、長崎の浦上村において潜伏キリシタンが大浦天主堂の神父に信仰を表明したという「信徒発見」から今年で160年。日本キリスト教史上で奇跡とされるこの出来事を契機としたキリシタンの国際的な問題には、早稲田大学の創設者・大隈重信(1838-1922)が深く関わったことでも知られています。

この展覧会ではキリスト教伝来から明治期までの展開をたどりながら、残されたさまざまな“証し”を手がかりとして、美濃に息づく多様な信仰のかたちを紐解いていきます。地域のキリシタンの歴史を深く見つめ、祈りを捧げた人々の姿とその思いについて考えるきっかけになれば幸いです。

関連行事 (ミュージアムイベント)

ミュージアムトーク

7/19 (土)、8/13 (水)

①10:00～11:00 ②13:30～14:30

担当学芸員が展示室をご案内します。

会 場：みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアム
企画展示室 (展示会場)

参加料：無料

※事前申し込み不要。直接会場までお越しください。

現地ツアー「キリシタンの里を歩く」

8/9 (土) 9:30～12:00

可児郡御嵩町の中山道沿いの山あいにあるキリシタン関連とされる遺物や発見地などゆかりの場所をめぐりながら、当時の雰囲気を感じていただきます。

会 場：可児郡御嵩町内(当日はみのかも文化の森までお集まりください。
バスにて現地へ向かいます。)

参加料：無料 定員：15名

※事前申し込み (7月1日 (火) ～7月19日 (土))

※はがき、ご来館、ホームページ専用フォームで申し込み。応募多数の場合は抽選。

特別講演

「濃尾崩れから考える江戸時代のキリシタン禁制」

8/3 (日) 13:30～15:00 (受付13:00～)

江戸時代、キリシタンが厳しく禁止されていたことはよく知られています。にもかかわらず、少なくない信徒が潜伏してその信仰を継続したことも事実です。そして、17世紀中期と19世紀に、複数の地域で、潜伏キリシタンが大量露頭する事件が起きました。この講演では、17世紀中期の濃尾崩れと呼ばれる事件を手がかりに、キリシタン禁制がもたらした江戸時代の秩序について、考えてみたいと思います。

会 場：みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアム 緑のホール

講 師：早稲田大学教授 大橋幸泰氏

参加料：無料

※事前申し込み不要。直接会場までお越しください。

森のコンサート

8/24 (日) 10:30～12:00

美濃加茂市を拠点に広く活動する「美濃加茂ハンドベルクワイアマザーズ」による、イングリッシュハンドベルのコンサートです。

会 場：みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアム エントランスホール

出 演：美濃加茂ハンドベルクワイアマザーズ

参加料：無料

※事前申し込み不要。直接会場までお越しください。

早稲田大学図書館所蔵のキリシタン関連資料も多数展示いたします



「ぎりしたん硯石」の搬入作業
(1952年 (個人蔵))

早稲田大学会場

〔会 期〕2025年11月21日(金)～12月21日(日)

〔時 間〕10:00～17:00 〔休館日〕水曜日

〔観覧料〕無料

〔会 場〕早稲田大学歴史館 企画展示室
〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1
早稲田キャンパス1号館1階

お問い合わせ TEL: 03-6380-2891
(月～金 9:00～17:00)
E-mail: reki@list.waseda.jp



<https://www.waseda.jp/culture/about/facilities/rekishikan/>

みのかも文化の森
美濃加茂市民ミュージアム
MINOKAMO CITY MUSEUM

開館時間：9:00-17:00 休館日：月曜日 (祝日の場合は開館、直後の平日休館)

〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1

TEL: 0574-28-1110 FAX: 0574-28-1104 <https://www.forest.minokamo.gifu.jp/>

交通のご案内

鉄 道：JR名古屋駅から美濃太田駅まで東海道本線・高山本線経由、特急「ひだ」で約40分 美濃太田駅北口から徒歩17分
自動車：東海環状自動車道美濃加茂ICから約5分

あい愛バス：3公園連絡線、JR美濃太田駅北口より乗車、「文化の森」下車 (乗車時間約10分)

運賃／一般100円 中学生以下無料

※時刻表など詳しくは、あい愛バスのホームページをご覧ください。 <https://aiiai-bus.com/>

※状況によっては、展示内容が変更になる場合がございます。最新の情報は、みのかも文化の森ホームページでご確認ください。

